

文 書 番 号	全体-43
版 番 号	初版
制 定 日	R2. 6. 5
改 正 日	R2. 6. 5

令和元年度 事業報告書



社会福祉法人総合施設
美 吉 野 園

承 認	確 認	作 成
R2.6.5	R2.5.22	R2.5.15

1. 令和1年度 事業方針

令和1年度は、経営理念を意識し、『Miyoshinoen shipを大切に』を keyword に掲げ、地域で安心して暮らしていけるよう地域の実情に応じて包括的に支援サービスを提供する体制を推進し、施設の機能の充実や強化を図るとともに行政機関との連携を図り、高齢者・障害者福祉の増進を目指し、事業推進に努めた。

2. 令和1年度 事業推進について

(1) 人財確保に向けて

令和1年度の介護報酬改定において、介護人材確保のための取組をより一層進めるため、介護職員等特定処遇改善加算が創設された。

法人としては、介護職員の処遇改善に留まらず、全職員に対し改善を図った。

しかし、今年度、新規採用職員16名で退職者が19名と採用者を上回り、定着に課題を残した。

(2) 防災・防犯への取組み

防災対策は、地域との連携を目的に、各施設と地元自治会と協同で訓練を開催し、協力体制の整備を進めると同時に、職員の防災意識の向上に努めた。

また、防犯訓練では、吉野警察署員の方より不審者への対応並びに110番通報の訓練を受けた。



(3) 医療・介護機能の強化

医療・介護の連携強化を進める中で、常勤内科医を新たに採用し、内科医2名で高齢福祉サービス事業、障害福祉サービス事業の役割体制を明確にすることができた。

特に特別養護老人ホームにおいて医療ニーズへの対応強化を図ることで、ご利用者へ適切なサービス提供がなされた。

令和1年度、特養寮では57名の方がお亡くなりになり、内28名、大淀園1名の方々の看取り介護を行った。

(4) 栄養マネジメントの充実

医療機関や施設で食事の名称や食形態が異なるため、詳細な食形態情報が把握できず、ご利用者に適した食事提供に時間を要することや、食形態を把握することが困難な状況があり、これらの問題を改善するために、吉野保健所管内の各施設の食形態に関する写真や栄養価を含めた食形態情報を食形態共有一覧表で共有し、ご利用者の栄養管理を円滑に行う事ができた。

3. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対応について

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染が広がる中、「高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版」「各施設における業務継続計画 (BCP、Business Continuity Plan)」に基づき、感染予防に努めた。

また、不足するマスクやアルコール消毒液等の在庫管理並びに確保は、法人本部があたり、各施設の業務遂行に支障が出ないように対応を行った。引き続き、感染症対策は法人本部が主管となって行う。

4. 吉野学園災害復旧工事について

平成 29 年 10 月の台風 21 号により、吉野学園東側斜面が崩落し、ご利用者・職員の安全のために 1/3 を閉鎖し、事業を継続した。平成 31 年より復旧工事が再開され、第一期工事が終了し、第 2 期工事は令和 2 年 10 月 30 日完成予定である。

引き続き、ご利用者・職員の安全を第一に考え、事故防止に努める。



5. 美吉野園吸収式熱源設備省エネシステム導入について

環境省による二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用し、吸収式熱源設備省エネシステムを設置（費用 19,971,600 円 内、補助金 6,052,000 円）することで、既存の吸収式空調システム（吸収式冷温水器、冷温ポンプ、冷却水ポンプ、冷却塔ファン）を総合的に制御し、CO2 削減・省エネ・節電・省コストが図られた。

期間	電力削減量	電力削減額	削減率
11 月～3 月実績	7,762kwh	180,000 円	—
4 月～10 月目標	66,410kwh	1,540,000 円	—
合計（年間）	74,172Kwh	1,720,000 円	64%



6. 特養寮プライバシー保護並びに自立支援に向けた浴室改修工事について

ご利用者がリラックスできる空間の中で、安心して自立支援に向けた入浴を目指し、脱衣室から浴室までの導線に手すりを増設し、浴場内に下肢筋力が低下した方でも安心して入浴ができる個浴用浴槽を新設し、ゆったりと入浴を楽しんでいただける環境整備を行った。



内容	数量	費用
一般浴（浴室・脱衣室）改修工事	1 式	9,945,265 円
浴槽（ユニバス UCB-100）・入浴用車椅子 UCB-110C 他	1 式	5,192,000 円
合計額		15,137,265 円

7. 吉野学園・わーくさぼーと Pono 農業（農福連携）への取組みについて

アグリファーム大淀の協力を得て、生産、収穫、販売を通じ、地域の一員として豊かな生活の実現が図られた。しかし、ご利用者の工賃向上は課題が残った。

【Pono 13,375 円、時間給 140 円】

(奈良県内就労継続 B 型事業平均工賃 15,209 円
時間給 222 円)



8. 大淀園 社会福祉施設等施設整備補助金による整備事業について

社会福祉施設等整備補助金を受け、2 人部屋改修を行い個人の尊厳並びにプライバシー保護に努めた。

また、天井走行リフトを設置し、ご利用者・職員双方の安全・安楽・安心で、力任せの抱え上げや引きずり動作がご利用者に及ぼす影響を理解し、持ち上げない、抱えない、引きずらないケア（ノーリフティング）の体制並びに福祉用具を揃えるだけでなく、技術面で研修制度を整え推進した結果、職員の意識改革も進み、より良いサービスに繋がった。

内容	数量	費用	うち補助金
既存の 2 人部屋プライバシー保護改修	22 室	56,160,000 円	34,064,000 円
天井走行リフト及び付属品	8 台	15,510,000 円	9,882,000 円
合計額		71,670,000 円	43,946,000 円



9. 大淀園防犯対策強化事業について

外部からの不審者の侵入に対する危機管理、安全性、監視性の保護の観点から安全対策を強化するため、以下のとおり防犯設備を増設した。

内容	数量	費用
屋内用防犯カメラ	18 台	1,445,040 円
屋外用防犯カメラ増設	2 台	255,960 円
レコーダー・モニター増設	2 台	255,960 円
赤外線センサー	2 台	478,280 円
屋外用センサーライト増設	5 台	482,680 円
合計		2,917,920 円

10. 職員住宅サングリーン外部塗装改修事業について

平成 10 年 5 月竣工建物において、経年などによって必然的に減耗、損傷、劣化が発生してきていることから、施設整備等積立金計画に基づき積立金を取り崩し、職員住宅の外部改修工事（外壁・屋根塗装工事・樹木伐採）を実施した。



11. 品質目標達成状況（BSC：balanced score card）について

社会構造の変化、経済情勢の悪化などにより効率的な運営が求められる中、法人理念に基づき、各セクションにおいて SWAT 分析を行い、BSC を作成。

「財務」、「利用者・地域」、「業務プロセス」、「人材育成」の4つの視点から、毎月各セクションで達成度の確認を行い、四半期に一度、品質管理委員会にて各セクションの進捗状況を報告することで、取り組むべきテーマを見える化し、職員の意欲及び質の向上に繋げた。

【別紙⑭ P. 122～135 参照】

12. サービス利用に関するアンケートの実施について

ご利用者・ご家族へ「ご利用者満足度アンケート調査」を実施した。

ご利用者・ご家族の意見をより良いサービス提供につなげ、PDCA マネジメントサイクルを確立し、サービスの質の向上に繋げた。

実施時期：令和1年9月25日～10月11日

13. 介護職員初任者研修事業実施について

福祉サービス利用者の増加及びニーズの多様化に伴い、より専門的な知識と技術を兼ね備えた地域福祉の担い手を自ら養成するため、法人の設備や人材を活用し、施設や居宅の介護を支える介護職員初任者養成研修を実施した。

また、職員自身が、講師となりカリキュラムを進めていくことで、職員のスキルアップにも繋がった。

研修実施期間	令和1年7月6日～9月23日（22日間） <u>総 131時間</u>
受講者数	8名
修了者（合格者）	6名

【別紙② P. 63～64 参照】

14. 事故／苦情／感染症

事故・苦情が発生した場合、直ちに関係職員で検討会議を開催し再発防止に努めた。

	事故	ヒヤリハット	苦情	感染症
老人寮	12	87	0	2
特養寮	59	166	2	1
吉野学園	7	12	0	1
わーくさぽーと P o n o	0	6	0	0
大淀園	13	155	0	1
インクルーシブ	3	0	1	0
本部事務所	1	0	0	0
合 計	95	426	3	5

【別紙③ P. 65～90 参照】

決算書・経営分析

令和元年度 資金収支計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日) (単位：円)

勘定科目		決算額 拠点区分別							内部取引 消去	決算額 合計	予算額	差異	備 考
		本部	老人寮	特養寮	吉野学園A	吉野学園B	大淀園	インクルーシブケアセンター					
事業活動による収支	事業活動収入 ①	2,451,924	290,821,707	805,292,503	318,234,180	22,914,991	554,569,969	85,122,738	-18,124,965	2,061,283,047	2,170,109,000	108,825,953	・介護保険事業収入 ・障害福祉事業収入 ・就労支援事業収入 ・措置費収入 等
	事業活動支出 ②	13,872,537	264,217,371	742,926,832	284,380,129	26,487,456	488,691,915	77,084,308	-18,124,965	1,879,535,583	2,009,932,012	130,396,429	・人件費 ・委託費 ・給食費 ・教養娯楽費 等
	事業活動資金収支差額③=①-②	-11,420,613	26,604,336	62,365,671	33,854,051	-3,572,465	65,878,054	8,038,430	0	181,747,464	160,176,988	-21,570,476	
施設整備による収支	施設整備等収入 ④	0	0	6,052,000	0	0	43,963,620	0	0	50,015,620	49,998,000	-17,620	
	施設整備等支出 ⑤	11,502,000	9,454,173	95,759,903	6,128,904	412,760	94,748,058	128,028	0	218,133,826	222,765,640	4,631,814	・固定資産取得支出 ・ファイナンス・リース債務の返済支出
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-11,502,000	-9,454,173	-89,707,903	-6,128,904	-412,760	-50,784,438	-128,028	0	-168,118,206	-172,767,640	-4,649,434	
その他の活動による収支	その他の活動収入 ⑦	23,735,970	5,285,000	60,177,227	0	0	25,184,800	0	-11,794,610	102,588,387	105,711,000	3,122,613	・拠点区分間繰入金収入 ・積立資産取崩収入
	その他の活動支出 ⑧		50,000,000	30,559,662	20,613,638	0	30,621,093	217	-11,794,610	120,000,000	130,000,000	10,000,000	・積立資産支出 ・拠点区分間繰入金支出
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	23,735,970	-44,715,000	29,617,565	-20,613,638	0	-5,436,293	-217	0	-17,411,613	-24,289,000	-6,877,387	
予備費 ⑩		0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,359,294	13,359,294	
当期資金収支差額⑪=③+⑥+⑨-⑩		813,357	-27,564,837	2,275,333	7,111,509	-3,985,225	9,657,323	7,910,185		-3,782,355	-50,238,946	-46,456,591	

前期末支払資金残高⑫	51,838,664	79,018,485	278,443,929	108,729,280	753,022	184,281,980	32,259,198		735,324,558
当期末支払資金残高⑬+⑭	52,652,021	51,453,648	280,719,262	115,840,789	-3,232,203	193,939,303	40,169,383		731,542,203

令和元年度 事業活動計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日) (単位：円)

勘定科目		決算額 拠点区分別							内部取引 消去	決算額 合計	前年度 決算額	差異
		本部	老人寮	特養寮	吉野学園A	吉野学園B	大淀園	インクルーシブケアセンター				
サービス活動の増減	サービス活動収益①	1,417,512	290,447,321	803,899,788	316,913,050	22,835,521	552,970,903	85,058,021	-18,124,965	2,055,417,151	2,058,247,151	-2,830,000
	サービス活動費用②	14,330,589	270,378,451	777,915,486	294,587,366	27,918,293	511,087,885	76,657,551	-18,124,965	1,954,750,656	1,988,956,914	-34,206,258
	サービス活動増減差額③=①-②	-12,913,077	20,068,870	25,984,302	22,325,684	-5,082,772	41,883,018	8,400,470	0	100,666,495	69,290,237	31,376,258
サービス活動外増減	サービス活動外収益④	1,034,412	374,386	1,392,715	1,321,130	79,470	1,599,066	64,717	0	5,865,896	7,254,890	-1,388,994
	サービス活動外費用⑤	0	7,608	144,926	10,885	2,303	23,568	3,888	0	193,178	791,668	-598,490
	サービス活動外収支差額⑥=④-⑤	1,034,412	366,778	1,247,789	1,310,245	77,167	1,575,498	60,829	0	5,672,718	6,463,222	-790,504
経常増減差額⑦=③+⑥		-11,878,665	20,435,648	27,232,091	23,635,929	-5,005,605	43,458,516	8,461,299	0	106,339,213	75,753,459	30,585,754
特別増減の部	特別収益⑧	11,794,610	110,220	6,408,070	338,937	17,683	43,963,620	0	-11,794,610	50,838,530	45,815,200	5,023,330
	特別費用⑨	9,548,000	124,568	16,616,987	613,643	0	44,567,104	217	-11,794,610	59,675,909	81,262,517	-21,586,608
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	2,246,610	-14,348	-10,208,917	-274,706	17,683	-603,484	-217	0	-8,837,379	-35,447,317	26,609,938
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩		-9,632,055	20,421,300	17,023,174	23,361,223	-4,987,922	42,855,032	8,461,082	0	97,501,834	40,306,142	57,195,692
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	187,415,678	24,722,874	446,626,466	230,095,380	-19,636,437	335,634,878	28,540,908	0	1,233,399,747	1,261,693,569	-28,293,822
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	177,783,623	45,144,174	463,649,640	253,456,603	-24,624,359	378,489,910	37,001,990	0	1,330,901,581	1,301,999,711	28,901,870
	その他の積立金取崩額⑭	11,941,360	5,285,000	60,177,227	0	0	25,184,800	0	0	102,588,387	50,400,036	52,188,351
	その他の積立金積立額⑮	0	50,000,000	20,000,000	20,000,000	0	30,000,000	0	0	120,000,000	119,000,000	1,000,000
	次期繰越活動増減差額⑯=⑬+⑭+⑮-⑭	189,724,983	429,174	503,826,867	233,456,603	-24,624,359	373,674,710	37,001,990		1,313,489,968	1,233,399,747	80,090,221

令和元年度 貸借対照表 （令和2年3月31日現在）

(単位：円)

勘定科目	当年度末 拠点区分別						内部取引 消去	当年度末	前年度末	増減
	本部	老人寮	特養寮	吉野学園A・B	大淀園	インクルーシブ アセンター				
資産の部										
流動資産	159,678,857	66,801,869	325,831,239	127,945,518	224,542,452	44,053,041	-105,898,885	842,954,091	863,749,942	-20,795,851
現金預金	54,689,067	47,736,596	195,885,835	72,707,251	90,207,338	29,076,232		490,302,319	561,485,984	-71,183,665
事業未収金	623,418	17,014,461	125,281,417	52,852,514	86,806,845	14,908,534	-1,585,135	295,902,054	284,983,656	10,918,398
未収補助金			200,000		43,946,000			44,146,000	1,508,040	42,637,960
貯蔵品	52,622	929,895	2,359,014	813,695	1,249,586	1,174		5,405,986	6,123,770	-717,784
商品・製品				48,869				48,869	60,028	-11,159
原材料				160,890				160,890	166,961	-6,071
前払費用		1,120,917	2,104,973	1,362,299	2,332,683	67,101		6,987,973	9,421,503	-2,433,530
措置施設勘定	104,313,750						-104,313,750	0	0	0
固定資産	260,022,545	794,458,624	1,868,398,765	831,316,103	1,727,340,422	834,746		5,482,371,205	5,458,194,603	24,176,602
基本財産	135,594,590	592,200,884	1,285,197,937	387,354,748	1,374,229,515	0		3,774,577,674	3,802,517,969	-27,940,295
その他の固定資産	124,427,955	202,257,740	583,200,828	443,961,355	353,110,907	834,746		1,707,793,531	1,655,676,634	52,116,897
土地	13,742,768							13,742,768	13,742,768	0
建物	635,409			13,204,312				13,839,721	14,860,484	-1,020,763
構築物	1,328,011	5,294,075	9,720,176	23,386,961	461,740			40,190,963	41,670,264	-1,479,301
車輛運搬具			3,775,687	4,084,051	3	1		7,859,742	10,985,165	-3,125,423
器具及び備品	9,558,573	6,530,117	68,842,371	12,827,198	45,324,583	527,605		143,610,447	108,558,084	35,052,363
有形リース資産		146,160	10,681,741	248,472	453,096	102,312		11,631,781	7,646,401	3,985,380
権利	7,494,452		76,440					7,570,892	7,570,892	0
ソフトウェア		32,625	221,622	57,946	176,954	204,828		693,975	1,048,087	-354,112
無形リース資産								0	974,160	-974,160
建設仮勘定				2,621,300				2,621,300	0	2,621,300
積立資産	91,668,742	190,254,763	489,882,791	387,531,115	306,694,531			1,466,031,942	1,448,620,329	17,411,613
資産の部合計	419,701,402	861,260,493	2,194,230,004	959,261,621	1,951,882,874	44,887,787	-105,898,885	6,325,325,296	6,321,944,545	3,380,751
負債の部										
流動負債	2,713,086	120,279,352	85,607,341	30,707,312	53,123,891	7,828,557	-105,898,885	194,360,654	213,601,527	-19,240,873
事業未払金	282,674	14,582,585	33,925,281	15,127,173	19,163,149	3,870,658	-1,585,135	85,366,385	86,569,066	-1,202,681
その他の未払金		646,140	11,179,640		11,440,000			23,265,780	17,952,935	5,312,845
1年以内返済予定 設備資金借入金										0
1年以内返済予定 リース債務		146,160	2,496,251	211,922	453,096	299,076		3,606,505	4,268,160	-661,655
預り金	15,012	119,496	7,056			13,000		154,564	949,869	-795,305
職員預り金	2,415,400							2,415,400	22,761,905	-20,346,505
拠点区分間借入金								0	0	0
賞与引当金		8,068,322	30,402,012	15,368,217	22,067,646	3,645,823		79,552,020	81,099,592	-1,547,572
本部勘定		96,716,649	7,597,101				-104,313,750	0	0	0
固定負債	0	0	7,778,179	0	0	0		7,778,179	4,352,384	3,425,795
設備資金借入金								0	0	0
リース債務			7,778,179					7,778,179	4,352,384	3,425,795
負債の部合計	2,713,086	120,279,352	93,385,520	30,707,312	53,123,891	7,828,557	-105,898,885	202,138,833	217,953,911	-15,815,078
純資産の部										
基本金	18,158,801	125,717,900	233,476,100	2,550,000	0			379,902,801	379,902,801	0
国庫補助金特別積立金	117,435,790	424,579,304	873,658,726	329,640,950	1,218,389,742	57,240		2,963,761,752	3,042,067,757	-78,306,005
その他の積立金	91,668,742	190,254,763	489,882,791	387,531,115	306,694,531			1,466,031,942	1,448,620,329	17,411,613
人件費積立金		12,850,000	30,000,000	3,000,000	10,000,000			55,850,000	55,850,000	0
施設整備等積立金	1,585,914	177,404,763	262,882,791	381,000,000	227,752,531			1,050,625,999	1,033,214,386	17,411,613
建設積立金			137,000,000		11,000,000			148,000,000	148,000,000	0
減価償却積立金			60,000,000		57,942,000			117,942,000	117,942,000	0
財政安定積立金	90,082,828							90,082,828	90,082,828	0
就労支援事業 設備等整備積立金				1,626,856				1,626,856	1,626,856	0
工賃変動積立金				1,904,259				1,904,259	1,904,259	0
次期繰越活動増減差額	189,724,983	429,174	503,826,867	208,832,244	373,674,710	37,001,990		1,313,489,968	1,233,399,747	80,090,221
純資産の部合計	416,988,316	740,981,141	2,100,844,484	928,554,309	1,898,758,983	37,059,230		6,123,186,463	6,103,990,634	19,195,829
負債・純資産の部 合計	419,701,402	861,260,493	2,194,230,004	959,261,621	1,951,882,874	44,887,787	-105,898,885	6,325,325,296	6,321,944,545	3,380,751

令和2年3月31日現在

單位：円

差引純資産

監査報告書

令和2年5月29日

社会福祉法人総合施設美吉野園

理事長 東 好子 殿

監事

辻本 雅英



監事

森本 沃子



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則（昭和26年厚生省令第28号）第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部管理体制）について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計監査人 清友監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以 上

監査報告書

令和2年5月29日

奈良県知事

荒井 正吾 殿

監事 辻本 雅英 
監事 森本 沃子 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則(昭和26年厚生省令第28号)第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部管理体制)について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」(社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計監査人 清友監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以 上